

マイスターだより

川西町立小松小学校
令和8年1月13日（火）No.17
文責：情野 夏美

本の紹介 第2弾！！

最近、様々な本を読んでみました。新しく知ったことや先生方に紹介したいことがありましたので、4つの本を紹介します。本を回覧します。気になったページや付箋が貼っているページだけでもお読みいただけると幸いです。

1. 「いまからはじめる 自己調整学習 自由進度学習 スタートブック」栗田潤平
(彩花先生からお借りした本です。)

自己調整学習（学習者が自分自身の学習活動に、いくつかの側面から能動的に関わり、自らの学習を調整していく学習方法）や自由進度学習（子どもが自分のペースで学習を行う学習形態）を行うにあたっての方法や準備の仕方、教師の伴走的な関わり方について記載されています。具体的な資料は、QRコードを読み取ると見ることができるので、非常に分かりやすくなっています。自己調整学習や自由進度学習について知ることができる読みやすい本となっています。



2. 「子どもの自己調整スキルを磨く 個別最適な学びと協働的な学びを根本から支える」横田富信

1を読んでから読むのがおすすめです。学習を自己調整する子どもたちの姿(具体的な実践例)や教師の手立てがたくさん紹介されています。ロイロノートの実践も紹介されているので、ぜひご覧ください。



3. 「『思考ツール×ICT』で実現する探究的な学び」泰山裕

ロイロノートにもある思考ツールの使い方、実践例がたくさん紹介されています。どの教科の何の場面で使うのが効果的かも詳しく記載されているので、明日からの授業に使いそうです。



4. 「深い学びを生む！算数科の自由進度学習」天野翔太

算数の自由進度学習について（他教科も一部あり）の基本から実践例まで幅広く書かれています。算数で自由進度学習を始めてみようかなという先生におすすめの一冊です。

